

1年間の成果と課題を振り返り 来年度の飛躍に活かそう!

自ら学ぶ・ともに学ぶ 鴨中スタイル

1年の締めくくりと言うべき修了式を迎えました。期待と不安の入り混じった気持ちで入学してきた1年生は、本校での様々な活動を通して鴨中生らしくなってきました。2年生は、身も心もたくましく成長して、すでに最上級生の風格を漂わせる生徒も増えたように思います。しかし、怠け心に負けたり、友達とうまくいなくて苦しんだりしたこともあったでしょう。それぞれが自分の1年間をしっかりと振り返り、次のステージへの階段を着実に登ってほしいと思います。

さて、昭和42年4月、それまでの鴨方中学校と六条院中学校が統合され、新しい鴨方中学校が発足しました。平成29年度は、統合50年という大きな節目の年です。そのとき生まれた校歌も、歌い継がれて50年を迎えます。

作曲された新田佐武郎先生は、校歌の楽譜に「明るく堂々と」と書いておられます。生徒の皆さんは、校歌の歌詞の意味を噛みしめながら「明るく堂々と」歌いつないでいてください。校歌に込められた先輩方の願いを感じながら、内外に誇れる鴨中スタイルを創り上げて行ってほしいと思います。君たちの中から、“日本の明日を担う”ような人材が育ってくれることを期待しています。

鴨方中学校 校歌
一 果てなき空に星を呼ぶ 天文台を仰ぎつつ
望みは高く夢多く ああはつらつとここに学ぶ
われら鴨方中学校
二 風雪つねに堪え忍ぶ 龍王山を望みつつ
あした夕べにわく闘志 ああ逞しくここに鍛う
われら鴨方中学校
三 日本の明日を担う身と 先賢遠くしのびつつ
友愛固く手を取りて ああ知と徳とここに磨く
われら鴨方中学校

自主学習ノート頑張っている生徒たちから 全校の皆さんへ [part 4]

宿題の有無にかかわらず、自分から進んで予習したり復習したりする力をつけてほしいと考え、小学校でも取り組んでいた「自主学習ノート」に取り組んでいます。継続している人は、自主学習が習慣となり、少しずつ学力の向上につながりつつあると思います。鴨方中学校だより28号、29号、37号に続いて、わかりやすく整理してまとめている人たちは、どのように取り組み、習慣化させているのか、1年生の中でよく頑張っている4人の生徒に、取組の様子を聞いてみました。春休みや来年度に向けて是非参考にしてください。

Q.「自主学習ノートの取組で、あなたが心がけていることは何ですか?」(写真 向かって右から)

A[山下宗一郎]「授業で勉強したことの振り返りや、教科書の予習をして次の授業に役立つようにしている。(5教科)」

A[石井大也]「授業で分からなかったことをもう一度教科書等を見てノートにまとめています。(5教科)」

A[原田菜々花]「そのときに習ったことがすぐわかるようにまとめたり、よくわからないところを再度調べたりしている。」

A[藤澤七星]「自分のわからないところを復習している。テスト期間にこのノートを見返すとテスト調べになるつもりでまとめています。」

Q.「友達に、自主学習ノートを続けていくためのポイントを伝えてください。」

A[山下]「テストのときに前よりは順位を上げたい。そのため1日1ページを続けていくと力が伸びます。ノートは晩ご飯の後20分くらい集中して整理します。」

A[石井]「あきらめないで続けていくとテストのときに結果がついてきます。ノートは晩ご飯の後すぐ約20分集中してまとめます。」

A[原田]「ワークにある問題を、もう1回自主学習ノートにやるだけでもためになります。ノートは学校から帰ってすぐ20分くらい集中してやります。」

A[藤澤]「授業で習ったことをまとめるだけでも力はつきます。晩ご飯のあと20～30分集中して取り組みます。」

4人の皆さん、ありがとう。前号の人たちもそうでしたが、今回の生徒たちも日々の生活の中で、毎日できるだけ決まった時間に自主学習に取り組み、それを継続して習慣化させていることに感心しました。皆さんも是非参考にし、継続させてください。必ず大切な力がついていくと思います。



お気に入りのページを披露した「自主学習ノート」

★3月の目標は「感謝とまとめ」

◇毎日「ありがとう」の言葉が使えていますか。

◇感謝の気持ちを相手にきちんと伝えられていますか。

◇1年間または中学校生活のまとめができていますか。

◇苦手教科を克服し 学習の総復習ができていますか。



☆生徒たちの頑張りや教職員の取組を少しでも保護者の皆様にお伝えしたいという思いから、「鴨方中学校だより」(全40号)を発信してまいりました。本校の教育へのご理解とご支援に対し、衷心より御礼申し上げます。